

● 街中でクリスマスソングが流れている。

● 喫茶店に入り、店内を見渡す主人公。

● 電話の音

左の一番奥の席だ

空席ではない

ちゃんと私が座っている

● 指定された席に向かう主人公。コーヒーを飲んでいる少女が座っている。

なんだ…その顔は

ふん…

お前が入り口でキョロキョロと哀れに見えたから

仕方なく電話をかけてやったんだ

感謝しろ

● 向かいの椅子に座る主人公

なあ、この椅子

背もたれがでかくないか？

おかげで私が座っても頭が出ない

…はあ？

あのな…

大声で手を振るなんて

非効率的なこと私がやるか

頭を使えば

通話が確実だ

…ずっと、んっ…

ふーっ

それで…

仕事は忙しいのか？

ふうん…

まあ年度末だしな

どこも忙しいか

ん？

私は…そんなに変わらん

院生といっても

理学部物理学科だ

毎日実験とそのレポート

華のある大学生活を満喫している

ふっ…

イブだというのに

今日も夜から大学に出向だ

…まあいい

時間ギリギリまでお前の

つまらない話を聞かせてもらう予定だからな

いや…そりゃあ本人にとっては

一大事なんだろうが…

するか？

私に恋愛相談の類を？

研究室に万年引きこもりの私に

他に相談できる適任者は…

まあ、いないから私に泣きついたのだろうか

付き合って一年なんだろう？

端から見る分には順調に見えたがな

喧嘩でもしたのか？

じゃあ一体何を…ずずっ

ぶふうーっ！

けほっ…けほっ、はあ…喉頭^{こうとう}と、気管に…入ったっ

うえっ…あああ…

頭、おかしいのか？

いきなり、その…初夜とか…

まさか相談って…性の相談か？

クリスマスだから…じゃない！

お前らの性事情なんて知るか！

ふざけるなよ！ 私のイブを返せ！

はあ…余計なエネルギーを使ってしまった

ここはお前の奢りだからな

●呼び鈴を鳴らす

はい

ご注文でしょうか

あ、は…はい…え、えっと

この…母の、ショートケーキを…

はい。母のショートケーキですね

お連れ様はどうされますか？

…かしこまりました

オレンジジュースですね

少々お待ちください

はっ…コーヒーも飲めない子供舌め

っ…！

うっ…うるさいな

キョどつてないし…

んっ…ごくっ

はーっ…

つまり…端的に

お前の相談というのは

今夜童貞卒業なんだけど、不安だからアドバイス求む
ってことだろ？

ふん…

流行りのラノベっぽくして空気を和らげてやったんだ

感謝しろ

そして結論から言うが…知らん

先ほども言ったが

私がアドバイスできる内容じゃない

専門外だ

物理学科の学生に確率論や統計学をやれと言ってるようなものだ

いいか！？　そういうのは数学科だ！

理系を一まとめにするんじゃない！

相対論や量子力学の話を持ってこい！

お待たせしました！

苺のショートケーキとオレンジジュースです

あっ…、はい…どうも…

ごゆっくり！

わかったか！？

んっ、んんっ…

はあむ…んっ、以上…反論があれば

というか私にそのアドバイスを求めるって

どうなんだ…

一年前ならショックで死んでたぞ

…

ん…、んーっ

はあ…

相手は経験豊富なのか？

なんだ処女か

じゃあ何も問題ないだろう

初めて同士、試行錯誤しながらまぐわえばいい

初めから完璧にやろうとするな

どれだけ入念に準備しても

必ず想定外のこと起きる

相手も初めてなら

そう多くは求めないだろう

むしろ柔軟に対応できないことの方が問題だ

こういうのはコミュニケーションの一部だからな…多分

きちんと話して相手のことを考えろ

それなら失敗こそしてもまだ次がある

いいか？

取り返しのつく失敗は失敗じゃない

成功の途中経過だ

…お前はいい奴だよ

こんなめんどくさい性格の私と

長年付き合えてるんだからな

だから大丈夫だ

お前は嫌われたりしないよ

私が保証する

これから約束があるんだろ？

お前の服装を見ればそれぐらいわかる

約束はクリスマス当日じゃなくてイブの今日だ

待ち合わせは何時だ？

五時か…

ならそろそろ出た方がいいな

ちなみに似合っていないぞ

着せられてる感が滲み出ている

ははっ

行くぞ。会計頼んだ

なっ…!

は？ 可愛い？

いや別に…

私はおしゃれとか…してないんだが

というかそういうのはもっと早くに言えよ…バカ

●フェードアウト。店の外に出る

はあ…なんか暑い

また余計なエネルギーが熱に変換されてる

なんだお前…

ニコニコしやがって

未来の話で惚気るな

バカが…

はあ…いいな

未来に希望があるのは…私は後悔してばっかりだ

私はやり直したいよ…色々と

簡単に言うな

過去に戻るのは大事なんだぞ

ワームホールという位相幾何学いそうきがくの…

ああ、お前に伝わる言葉で言うとは…

そうだな、空間二点を繋ぐトンネルみたいなものだ

それを利用すればあるいは…

という机上の空論だよ

まあいい

こんな話をしてもお前にはつまらんだろう

待ち合わせ場所はどこだ？

遠いのか？

なんだ目と鼻の先じゃないか

ほら、行ってこい

女を待たせるなよ

…ふん

熱は冷めたな

●近づいていく足音

あ…こっちこっち…！

お仕事早く終わったんだ

ちよっと早いけど君も来てるかな…って

急いだ甲斐があったよ…っ

行こっ！